

ICT通信

動画編集アプリ

「iMovie」の使い方

第2号 令和6年5月22日発行
ICT活用推進委員会

☆「iMovie」を使ってできること…

修学旅行や宿泊学習、学習の紹介ビデオなど、様々な学習の動画編集に使用できるので、興味のある方はぜひ「iMovie」を使ってみてください。今年度中学部では、生活単元学習の中で生徒自身が「iMovie」を使って横手市の自慢の紹介動画を作成する予定です。

1 「iMovie」とは？

「iMovie」はAppleが開発した動画編集アプリです。iPhoneやiPad、Macをはじめとした多くのApple製品に標準でインストールされています。「iMovie」には動画編集に必要な基本的な機能がそろっているため、本格的な動画編集にも対応できます。「iMovie」には以下の三つのモードがあり、それぞれの特性を生かした編集ができます。

- ①マジックムービー…編集する動画を選択すると自動で動画の盛り上がりどころをiMovieが判断して切り抜いてくれるなど、簡易的なショートムービーを短時間で作成できる。
- ②ストーリーボード…すでに用意されているテンプレートに合わせて動画を撮影していくことで、簡単に動画を作成できる。
- ③ムービー…「マジックムービー」や「ストーリーボード」よりも自由度の高い編集が可能で、オリジナリティあふれる作品に仕上げることができる。

今回は、KDDI「Time&Space」の内容を参考に、③の「ムービー」を使った作成方法を紹介します。

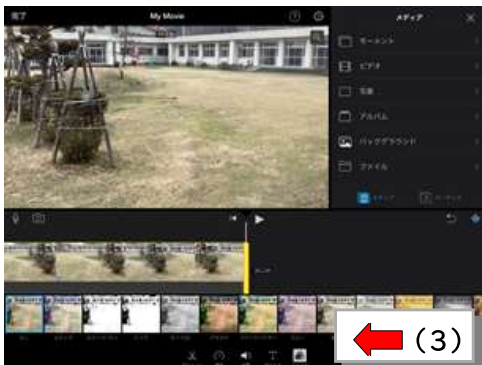


2 「ムービー」の作成方法

(1) 「新規プロジェクトを開始」→「ムービー」をタップ

(2) 編集したい動画ファイルを選択して追加

iPadで撮影した動画ファイルや写真が表示されるので、編集したいものを選択します。この段階で複数選択できますが、動画や写真は後で追加することもできます。素材を選択したら「ムービーの作成」をタップします（編集しても元の動画はそのまま残ります）。



(3) エフェクトで動画を編集

撮影した素材をそのまま使うこともできますが、iMovieを使用することで様々なエフェクトや色調の補正が可能です。下部のコマ送りになっている編集画面（タイムライン）をタップすると、下にアイコンが表示されます。その中から右端にある3つの円が重なったアイコンをタップするとエフェクトの選択ができます。



(4) 動画の不要な部分をカット

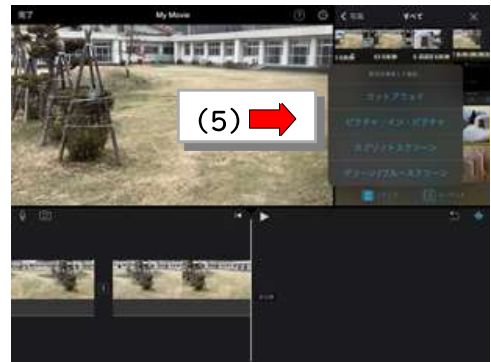
撮影した動画はそのまま使うと余計な部分も映っていることが多いので、いらぬ部分を分割できます。タイムラインを左右にスワイプしながら分割したい部分をタップして、その下に表示される「はさみアイコン」をタップします。その上に表示される「分割」を選択すると動画が分割されます。カットしたい部分を選択し、右下に表示される「削除」をタップすると不要部分が消去されます。

(5) 動画を重ねる

次の①～④の機能を使うと動画の上に動画を重ねることができます。

①「ピクチャ・イン・ピクチャ」…動画を重ねて配置できる機能

- ・動画を重ねたいシーンを選択して「+」をタップします。
- ・挿入したい写真やビデオをタップし、右側の「…」ボタンから「ピクチャ・イン・ピクチャ」を選択するとタイムライン上のメインの動画に重ねる形で挿入されます。
- ・メイン動画の上に重なって表示されている「ピクチャ・イン・ピクチャ」のタイムラインをタップし、画面右上の「十字の矢印マーク」をタップすることで位置や大きさの調整ができます。



②「カットアウェイ」…

動画の中で別の動画を優先的に流す機能

③「スプリットスクリーン」…

縦または横に画面を分割し、それぞれ別の動画や画像を表示させることができる機能

④「グリーン/ブルースクリーン」…

いわば合成で、グリーンスクリーンまたはブルースクリーンの前で撮影したものを動画や画像の上に合成できる機能



(6) タイトル、テロップの挿入

テロップを挿入したい場所をタイムラインから見つけ、タップします。そして、下に表示される「T」のアイコンを選択します。次に、表示する文字のエフェクトやフォント(字体)、色を選んで完了です。タイトルを入力する場合は「タイトルを入力」の箇所をタップして同じように編集しましょう。ただし、一つの動画クリップに入力できるテキストは一つだけなので、複数のテキストを入れたい場合は、動画を分割し、分割したそれぞれの動画にテキストを入力する必要があります。

(7) サウンドの編集、BGMの挿入

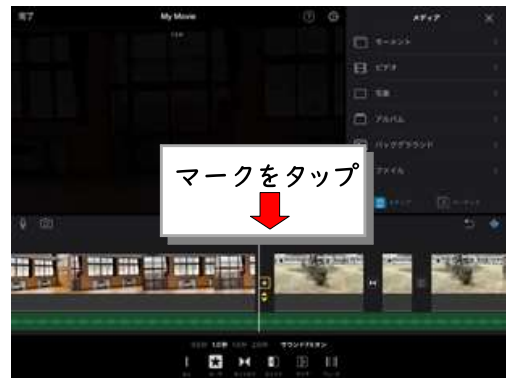
サウンドの挿入やBGMの挿入もできます。「+」をタップするとオーディオやアフレコ音声の追加ができるので、BGMを追加する場合は「オーディオ」をタップします。様々なジャンルのBGMが用意されており、選択するだけで簡単に動画内に挿入できるようになっています。試聴してイメージに合う曲が見つかったら隣の⊕をタップしましょう。「サウンドエフェクト」は効果音ですが、BGMと同様に様々なものがありますので、気に入ったら同様に⊕をタップして追加してください。



(8) 動画のつなぎ方を工夫する

動画のつながり方の調整も可能で、動画の切れ目にあるマークをタップすると、下にメニューが表示され、それぞれをタップすることでつなぎ方を変更できます。効果は以下の通りです。

- ①テーマ：画面が暗転してから低音の効果音が鳴り、次のシーンへと切り替わる
- ②ディゾルプ：なめらかにゆっくりと次のシーンへと切り替わる
- ③スライド：次のシーンが横から流れてくるように切り替わる
- ④ワイプ：横から画面が上書きされるように切り替わる
- ⑤フェード：表示はテーマと同じだが無音



(9) 動画の拡大や縮小

動画の拡大や縮小も自在に行うことができます。タイムライン上で拡大や縮小したいシーンを選択して、右上に表示されている虫眼鏡のアイコンをタップします。あとは画面を2本指でピンチアウト・ピンチインすることで自在に拡大や縮小ができます。

※ピンチアウト：2本指を使って画面を広げること(拡大)
ピンチイン：2本指を使って画面をつまむこと(縮小)



(10) フェードアウト

動画の最後をゆっくりと暗転していくフェードアウトで終わることもできます。画面右上の歯車のような形の「設定ボタン」をタップすると以下のような画面が表示されるので、「黒へフェードアウト」を選択すると、自動で動画の最後をフェードアウトに設定することができます。逆に「黒からフェードイン」を選択すると、真っ暗な画面から徐々に動画や画像を表示させることも可能です。

(11) 動画の書き出し

完成した動画は書き出して保存することで、そのまま端末内のライブラリに保存されます。作成が完了したら、編集画面左上の「完了」をタップし、さらに画面下部中央に表示されている「書き出しボタン(共有ボタン)」をタップします。「ビデオを保存」をタップすると書き出され動画としてiPad内の「写真フォルダ」に保存されます。

